

平成27年度 村上市国語部 活動報告

部長 渡邊 治樹（村上市立金屋小学校）

1 研究主題

児童の意欲を引き出す指導の在り方

2 研究の概要

以前より取り組んできた「単元を貫く言語活動」に加え、ねらいを達成するための手立てとして「授業のユニバーサルデザイン」にも取り組んだ。「授業のユニバーサルデザイン」については、講師を招き、研修会を開いたり、ICTを活用した公開授業等を行ったりして理解を深めるような取組を行った。

3 研究の実際

(1) 授業のユニバーサル（UDL）に関する研修会

① 期日 平成27年8月19日（水）

② 会場 村上市生涯学習推進センター

④ 内容

講師 溝越 勇太 様

（東京都小平市立小平第二小学校教諭）

ア 授業のユニバーサルデザインについての概要説明

イ 教員対象の模擬授業

ウ 模擬授業の解説

エ 話し合い活動のユニバーサルデザイン（共有化）について

オ 質疑応答



(2) どの子にとっても分かりやすい授業作り ～ ICT を活用して～

① 期日 平成27年11月24日（火）

② 会場 関川村立関川小学校

③ 内容

ア 公開授業

(ア) 第5学年2組

(イ) 単元名「説明人ブック」を作ろう

(ウ) 教材名「天気を予想する」

(エ) 授業者 鈴木 舞子 教諭

(オ) 授業の概要

単元を貫く言語活動を「説明人ブック」を作ることとして授業を行った。本時では、デジタル教科書を使い、教材文で使われている資料（図、表、グラフ、写真）を提示し、文章と関連させながら、それぞれの資料を使って説明した工夫やよさについて考えた。

イ 授業協議会

ウ デジタル教科書の活用・体験

エ ICT機器の活用



4 成果と課題（参加者のアンケートより）

(1) 成果

- ・ 実践されている方の講演や模擬授業のおかげで「授業のユニバーサル」を具体的にイメージすることができた。（UDL 研修会）
- ・ 電子黒板に資料を提示したり、資料と文章と照らし合ったりすることで、資料と文章との関連が視覚的に理解でき、子どもが意欲的に取り組んでいた。

（ICT 研修会）

(2) 課題

- ・ 単元を貫く言語活動は、どの子も終末が楽しくなるような課題がよい。

（ICT 研修会）